

平成 29 年 4 月 26 日

生徒及び保護者の皆様

神奈川県立希望ヶ丘高等学校

校長 宮地 淳

旧体育館の使用中止について（お知らせ）

陽春の候 皆様におかれましては、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校には、現在、新体育館と旧体育館と二つの体育館があり、授業、学校行事、部活動等で活用しております。このたび、先日 4 月 11 日に学校に報告された業者による天井部分修繕可能性に向けた調査結果で、旧体育館の天井部分が危険であることが明らかになり、速やかに旧体育館の使用を中止せざるを得ないと判断しました。

旧体育館は、現在築 60 年になる建物で老朽化が進んでおりましたが、壁面の耐震強度は十分にあるため、これまで使用を続けてきました。今年度、授業や部活動、学校行事等での旧体育館の使用を従来どおりに計画し、新学期をスタートしたばかりの時期に、このようなお知らせをすることになり、生徒及び保護者の皆様に不安と混乱を与えてしまうことを心よりお詫び申し上げます。

1 これまでの経緯

旧体育館は昭和 32 年に建てられました。その後、昭和 54 年に新体育館が完成した時点で、旧体育館は解体するはずでしたが、第二体育館として、これまで継続して使用してきました。各県立学校には、体育館は一つの設置と決められているため、旧体育館の維持・修繕費は学校の通常の予算内で行わなければならないと、大規模な修繕はしないまま、今日に至ります。

2 旧体育館の現状と今後の使用について

壁面の耐震強度は十分あります（平成 19 年度診断済み）が、このたび学校が依頼した建築工事業者による調査結果（平成 29 年 4 月 11 日）において、通常使用時にも天井の崩落の恐れがあり、安全を保障できない状況であることが判明しました。安全確保を最優先に考え、旧体育館の使用を中止します。

3 今後の対応（使用目的別）

【学校行事】

旧体育館で行われてきた学校行事（式典、記念祭、学年集会等）について、新体育館や他の校内施設での実施を計画していきます。

【体育の授業】

旧体育館で行われてきた体育の授業について、授業内容や教員配置、体育のクラス展開を変更する等の措置をおこなっていきます。

【部活動】

旧体育館で活動していた部活動（卓球部、バドミントン部他）について、新体育館等で活動ができるよう部活動全体の活動場所の調整を図ってまいります。

※ 天井以外でも、老朽化によりかなり傷みがひどい箇所も多く、今後修理をして旧体育館を再度使用することは考えておりません。

[問合せ先：希望ヶ丘高校 副校長 山縣 正道 Tel：045-391-0061（代表）]